

主な内容

2面 ■ 社会を明るくする運動 7月は強調月間 / 3面 ■ 国民健康保険等のお知らせ / 4面 ■ 防犯対策 / 8面 ■ あらかわの伝統技術展

発行 ■ 荒川区 ☎(3802)3111 〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 / 毎月1日・11日・21日 / 80000部発行

あなたも狙われています!

オレオレ詐欺にご注意



25年の区内の振り込め詐欺の発生件数は29件で、被害額は1億1700万円となっています。また、26年の発生件数は5月末現在で既に29件に達しています。詐欺の手口を知り、被害に遭わないようにしましょう。問合せ 生活安全課 ☎内線494

皆さんの安全のために防犯カメラの整備を拡充

商店街・町会等が防犯カメラを設置する場合に、設置・維持費用の一部を補助する他、26年度は区独自に幹線道路に防犯カメラを設置します。



区は、対象となる可能性がある方へ申請書を発送します。区や厚生労働省等が給付金に関してATM操作をお願いすることはありません。また、給付のための手数料振り込みを求めたり、家族構成や口座番号等の情報を照会することはありません。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を口実とする詐欺にご注意



ATM操作をお願いすることはありません



① 息子や孫等を装い、「携帯電話の番号が変わった」「会社の携帯電話なので登録して」などと事前に嘘の電話をする



③ 「自宅までお金を取りに行く。自分は用があるので、同僚を同行させる」などと言い、犯人が自宅等に来ていただき取る

振り込ませない「受け取り型」が急増

② 後日、次のようなトラブルを口に実際に金銭を要求する電話をする
 ▼会社のお金が入ったカバンを電車に置き忘れた
 ▼借金返済に会社の金を使い込んだ。知られるとクビになる
 ▼女性が妊娠させてしまい、示談金が必要になった

オレオレ詐欺等に遭わないための



- ① 電話は、いつも留守番電話にセットしておき、まず留守番電話で応答する。内容を確認してから必要なおきにのみ電話する。
- ② 家族を確認するための「合言葉」を決めておく。
- ③ 家族の「合言葉」を言わない者から、お金に関する電話があったときは、必ずいったん電話を切り、家族に電話して確認する。
- ④ 電話で家族に確認するときは、携帯電話には絶対にかけない。家族の職場や学校などの番号にかける。
- ⑤ 急にお金が必要になったときにどうするかを話し合い、「お金に関する家族のルール」を決めておく。
- ⑥ 「あれ?」「おや?」と思ったら、迷わず**110番**する。

合言葉

記入してお使い下さい

家族の電話番号 (自宅・勤め先等)

	名前	電話番号
あなた		
家族		

「安心して暮らせるまちづくり」を共に進めましょう

荒川区長・特別区長会会長 西川 太一郎

25年の区内の刑法犯認知件数は2386件で、24年に比べ192件減少し、過去10年間で最も少ない発生件数になりました。これは、区内3警察署、町会、防犯関係団体を始めとする地域の皆さまと区が一体となり、地道な防犯活動を日々積み重ねた結果、すなわち地域力の成果に他なりません。関係の方々のご努力とご協力に心より感謝を申し上げます。

私は、犯罪の無い安心して暮らせるまちづくりの基本は、全ての人々が協力して地域防犯力を向上させることであり、区民一人ひとりが防犯意識を高め、日常生活の中で具体的に実践することと考えております。隣人を思いやる地域の目が犯罪を抑止し、地域を愛する気持ちで防犯力を高める。まさに、地域のつながりの強い荒川区であるからこそ、これが成せるのではないのでしょうか。

一方、最近の区内の犯罪傾向をみると、振り込め詐欺による被害が多く、とりわけ、60歳以上の女性に被害が集中しています。ほとんどの詐欺が一本の電話から始まることから、この機会に、関係機関と連携を図りながら、区民の皆さまと意思を一つに、手を携えて治安ナンバーワン「安心して暮らせるまちづくり」を積極的に進めて参りますので、引き続きご協力をお願いします。

その他にも、町会や商店会等が整備する防犯カメラの補助事業に加え、区自ら防犯カメラを整備すると共に、通学路等に防犯カメラを配備する。このほかにも、町会や商店会等が整備する防犯カメラの補助事業に加え、区自ら防犯カメラを整備すると共に、通学路等に防犯カメラを配備する。